ご あ ん な い

日本キリスト教団 青戸教会

〒125-0062　東京都葛飾区青戸３丁目３１－２

ホームページ https://aoto-church.sakura.ne.jp

＜青戸教会の紹介＞

日本キリスト教団青戸教会は1952年(昭和27年)に設立されたプロテスタントの教会です。プロテスタント教会は約500年前の1517年にドイツでマルティン・ルターが始めた宗教改革によって生まれました。青戸教会は、戦前は反戦思想で拘留され、戦後は新生日本の大衆伝道のために活躍した賀川豊彦牧師が下町伝道を推進する中で生まれた教会です。この思想に共鳴した初代牧師の中山真多良(しんたろう)牧師が開拓伝道を始め、そののちは川島貞雄・温美両牧師が長く牧会をし、1996年11月には新会堂が竣工しました。佐々木迪淳牧師を経て現在は2015年4月から高橋克樹牧師が務めています。

青戸教会は、京成電鉄の青砥駅から近い交通の利便性を生かして多くの方に礼拝に出席していただけることをめざしています。小さいお子様も是非ご一緒にお越しください。結婚式、葬儀、家の祝福式などのご相談にも応じます。

＜礼拝案内＞

✝主日礼拝　毎日曜日　午前10時30分～11時30分

（月に一度、礼拝後に役員会、聖書を読む会、子ども礼拝教師会、昼食交わりの会があります）

✝子ども礼拝　毎日曜日　午前9時30分～10時10分

（幼稚科・小学科・中高科が一緒に礼拝をします）

✝夕礼拝　毎日曜日夕方（休会中）

春のイースター(復活祭)、ペンテコステ(聖霊降臨祭)、12月のクリスマス(降誕祭)に特別礼拝を行います。

＜集会案内・イベント情報＞

✝聖書を読む会　毎月第2主日礼拝後(約30分)

現在は「ローマの信徒への手紙」を学んでいます。

✝昼食交わりの会　毎月第4主日礼拝後

礼拝後に参加者で昼食をしながら語りあいます。(実費 300 円程度)

＜礼拝のことについて説明します＞

〇前奏　心を静めて礼拝の始まりを待ちましょう。

〇開会祈祷　礼拝の中での「アーメン」は「そのとおりです」という意味です。多少遅れても構いませんので、ご一緒に唱和してください。

〇讃美歌　オルガンの伴奏で歌います。歌詞を味わいながら歌いましょう。

〇主の祈り　主イエス・キリストが弟子たちに教えた祈りを共に祈りましょう。

〇使徒信条　教会の信仰を簡潔に言い表したものです。オルガンに合わせて唱和します。

〇聖書　神の御言葉を聞きます。旧約聖書と新約聖書が読まれます。

〇牧会祈祷　牧師が教会と社会のために祈ります。

〇説教　聖書の御言葉の解き明かしです。25分程度のお話しです。

〇黙想　説教で話されたことを心において受け止めてみる時間です。

〇献金　礼拝の中で献金があります。神さまに感謝の意味を込めて献げるものですが、用意のない方は結構です。受付に献金用の袋がありますので、その中に入れてください。

〇聖餐　毎月第1主日とイースター、ペンテコステ、クリスマスなどに聖餐を執り行います。イエスのからだと血を象徴するパンとぶどう液をいただきますが、これは洗礼を受けた方、幼児洗礼を受けて信仰告白をした方があずかれるものです。

〇報告　教会にかかわるさまざまな報告がアナウンスされます。

〇頌栄　礼拝の終りに再び神を賛美する歌を歌います。

〇祝祷　神による祝福を折るものです。

＜子ども礼拝（教会学校）の案内＞

子ども礼拝は、乳幼児から高校生までどなたでも参加することができます。親子で出席される方やキリスト教の学校の生徒さんもおられます。9時30分から40分間、聖書のお話や讃美歌を歌い、子どもの礼拝を守ります。心が柔らかい時代に神さまと出会う体験が、将来にわたる生きる力を養い育てます。

＜牧師との面会＞

牧師にご相談のある方は高橋克樹牧師の携帯電話
（090－3088－3190）にあらかじめご連絡ください。

＜初めて来られた方へ＞

「主はわたしを青草の原に休ませ、憩いの水のほとりに伴い、魂を生き返らせてくださる」（詩編23編2～3節）

ようこそ青戸教会にお越しくださいました。これからも引き続いてご出席していただければ幸いです。礼拝を通して、聖書の御言葉によって生きる力を神さまからいただきましょう。

青戸教会は毎週日曜日の午前10時30分から主日礼拝を守っています。礼拝時間は約1時間です。受付でお名前を記帳して、週報をお受け取りください。初めて来られた方のための席がありますが、前から順番に着席していただければ幸いです。貸出用の聖書と讃美歌、交読詩編がありますのでご利用ください。5分前には礼拝堂にお入りください。朗読する聖書は「新共同訳聖書」を用いていますが、他の翻訳日本語聖書でも結構です。初めて来られた方には、詳しいことを受付係がご説明します。「新来会者カード」に記入していただければ、今後教会からご案内をお出しすることができます。それ以外の目的では利用しませんので、ご安心ください。